



第74号 令和6年3月
ほどがやカルガモの会
広報委員会 発行

〒240-0006

横浜市保土ヶ谷区星川 1-12-6

メゾンベジタブル 1階

TEL 045-342-0433

駅前マルシェ



相鉄沿線の駅前マルシェに参加する。10月23日（月）から27日（金）まで5日間、約50の障害福祉事業所のお店が、瀬谷駅、緑園都市駅、二俣川駅、星川駅で行われました。カルガモの会は、星川駅1階広場で11時～14時まで、26日（木）27日（金）に参加しました。両日とも天気が良く晴れて、気持ちの良い1日でした。

お客様の入りも良くて売り上げ合計が約3万円代になりました。参加された皆さんお疲れ様でした。これからもガンバロウ！

広報委員

わくわく マーケット

11月11日（土）に10:00～14:00の間「岩間市民プラザ」でわくわくマーケットに参加しました。コロナ禍と言う中で約4年ぶりの再会となりました。

お客様もおおく、シールを集める特典もあり、次々に訪れました。

売上はメンバー製品10,250円、ボランティア4,500円で合計14,750円になりました。

販売の皆様お疲れ様でした。

広報委員



岡田美術館へのバスハイク

バスハイク当日の11月6日（月）夜中に降った雨も朝には上がっていました。

予定時間に星川駅を出発したバスは渋滞もなく、途中平塚サービスエリアでトイレ休憩をした後も順調に走行しバスガイドさんのトークも軽快で、楽しく過ごしているとあっと言う間に目的地の美術館に到着しました。

箱根にある「岡田美術館」は今年の10月で開館10周年でした。その記念展の企画で歌麿と北斎の作品が展示されていました。

3組のグループに分かれた私達は、2階の陶磁器から観ました。広い空間は照明を暗くし日常を遮る様に静かで厳かな空間でした。

3階では歌麿、北斎の浮世絵や版画を観賞しました。

芸妓や人々の立ち居振る舞いが細かく丁寧に描かれ色彩の美しさにも感動しました。ゆっくり観賞できました。

お食事も「鈴廣」で皆さんと一緒に同じ物をいただき良かったです。すべて順調で楽しい1日を過ごすことが出来て、良い思い出となりました。

広報委員



ほっしいー祭り

11月12日（日）星川地域ケアプラザ、かるがも3階で「ほっしいー祭り」が行われ、くるくるレインボーの制作「実践販売」をし、子供さんに教えました。子供さんも10歳位なら説明も理解し、組立ても出来ますが、幼い子供さんだと途中で飽きてしまうので大変でした。しかし親御さんが傍にいてフォローしてくれる方もいましたが、中にはスマホをいじっていた親御さんもいました。あらためて、人に教える難しさを再確認しました。短い時間でしたが疲れしました。

製品管理委員

夢まつり・バザー

1月7日（日）に夢まつりが、保土ヶ谷地域活動ホーム「ゆめ」で10時～14時まで行われ、障害者地域作業所の自主製品販売にカルガモの会も参加しました。所長を含めメンバー2人とボランティア5名で行いました。皆様お疲れ様でした。

売上は、18,690円でした。

くるくるレインボー30本完売 クラフト製品10個 キャップオープナー（大・小）8枚
ステンシル7枚でした。

約4年ぶりに「ゆめ」で行われ元気になれたと思います。
これからも レッツゴー！

広報委員

マレーシアからの見学

1月にマレーシアのクダ州から6名の方が、障害者関連施設等を見学されるために訪日されました。1週間の滞在で大阪、横浜、東京を回られました。29日（月）にはカルガモの会を訪問されました。そのうちの1名は私の友人です。

私は2013年から約2年間ボランティアとしてその方と一緒に障害者の就労支援などを行っていました。その方は2015年に約半年神奈川県研修にも来ていました。現在は障害者ワンストップセンターで所長をしています。

その他のメンバーの一人は障害者ワンストップセンターで私の3代後にあたるボランティアの方です。私と同じ時に一緒にボランティアをしていた芸術家の方も29日はご一緒されました。

お一人は障害者ワンストップセンターで学生兼実習生として、また車いすユーザーである障害当事者としてセルフアドボカシー（権利擁護）活動の推進などを担っています。

もう一人は地域リハビリテーションセンターの理事長です。ほかの二人のうちお一人は障害児支援施設の所長、もう一人は同じセンターのOT（作業療法士）です。

カルガモの会を訪問されたときは、カルガモの会の皆さんの製作活動を見ていただき、またお互いに自己紹介をしました。ステンシル布巾、キャップオープナー、クラフトかご、カードケース、くるくるレインボーキットなどたくさん購入もしていただきました。帰国後、障害児支援施設の所長からはクラフトかごをペン立てとして使っていると写真を送ってくれました。「心はまだ日本にいます」というメッセージが添えられていました。

短い時間でしたが、素敵な交流ができたと思います。

職員



スポーツセンター販売

保土ヶ谷スポーツセンターでは 2024 年 1 月からカルガモの会の商品を販売していただいています。

夢 21 上星川のドリップコーヒーやコースターは以前よりスポーツセンターで販売されていましたが、2023 年 8 月に横浜 FC 主催のほどがや区民 DAY にカルガモの会が出店したときにスポーツセンターの方とお話しすることができ、今回の販売につながりました。

1 月には 5 点計 1,280 円の売り上げがありました。

今後も出品製品を考えて続けていきたいです。

職員

